

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科		
科目名称	教科教育法（図画工作）					授業形態	講義		
科目コード	750096	単位数	2単位	配当学年	3年	実務経験教員	○	アクティブラーニング	○
担当教員名	園田 博一								
授業概要	<p>本授業では、図画工作科の目標や内容構成を踏まえながら、児童の造形的な能力の発達に即した実践的な指導力を身につけていくことをねらいとする。大人のスキルとして制作実践から図画工作科で使用する基本的材料・用具の扱いの習熟をはかるとともに、年齢ごとの子どもの作品の鑑賞を通して、児童作品の見方や考え方を検討する。また教師個人の好みや、美的感覚を強制するような指導観・教材観ではなく、一人ひとりの表現の違いを認め、豊かな心で創作活動が展開できる指導法を考える。小学校の現場では指導が多くなると、指示待ちの児童が増える傾向がある。指導が援助であることと児童に考えさせることが創造的な展開になる。子どもの視座で目線を共有する力を身に着ける学修を目指す。</p>								
関連する科目	保育内容指導法（造形表現） 図画工作 図画工作演習								
授業の進め方と方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図工の基礎実習を通して、表現する楽しさを体感する。</li> <li>・表現の基礎となる素描力を身に着ける。</li> <li>・子どもの表現を理解し、発達段階の理解につなげる。</li> <li>・図画工作科における多様な表現を体験し、表現の幅を広げる。</li> </ul>								
授業計画【第1回】	オリエンテーション、授業者紹介、自己紹介、図画工作の概要								
授業計画【第2回】	個性概念と造形表現の発達								
授業計画【第3回】	学習指導要領の発展と図画工作								
授業計画【第4回】	児童の造形と造形遊びの指導								
授業計画【第5回】	心象表現と絵の表現指導								
授業計画【第6回】	空間認識と立体の表現指導								
授業計画【第7回】	適応表現と工作の表現指導								
授業計画【第8回】	平面作品の鑑賞								
授業計画【第9回】	立体作品の鑑賞								
授業計画【第10回】	共通事項を踏まえた学習指導								
授業計画【第11回】	可能性を伸ばす図画工作の評価								

授業計画 【第12回】	図画工作科の目標及び内容について 伝統や文化に関する教育と図画工作
授業計画 【第13回】	図画工作科の目標及び内容について 図画工作科における教科書・美術館の利活用
授業計画 【第14回】	図画工作科の目標及び内容について
授業計画 【第15回】	図画工作科の目標及び内容について 世界的・社会的視野での図画工作研究
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図工の基礎実習を通して、表現する楽しさを体感する。</li> <li>・表現の基礎となる素描力を身に着ける。</li> <li>・子どもの表現を理解し、発達段階の理解につなげる。</li> <li>・図画工作科における多様な表現を体験し、表現の幅を拓ける。</li> </ul>
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)
授業時間外の学修 【予習】	
授業時間外の学修 【復習】	
課題に対する フィードバック	造形表現と図画工作との関連の理解を深め要約のレポートを評価する。図画工作教育の方法や小学校指導要領について必須要点をまとめレポートする。実技実習は到達度レベルを示し評価する。
評価方法・基準	授業中の参加意欲・態度と提出課題で採点する。（配点割合：授業の態度等30%、実習課題30%、レポート課題40%）
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 図画工作編：文部科学省 日本文教出版発行 100円</li> <li>『小学校 図画工作科教育法』山口善雄、佐藤昌彦、奥村高明編著 建帛社 2400円 学生生協で販売</li> </ul>
参考書	<ul style="list-style-type: none"> <li>『いっしょに考えよう 図工のABC』 日本文教出版</li> <li>『図工・美術がもっと好きになる 造形のABC』 日本文教出版</li> <li>『学びとしての図画工作 題材のABC』 日本文教出版</li> <li>『造形教育事典』 監修 真鍋一男・宮脇理（建帛社） 10,000円</li> </ul>
備考	※受講生は、実技演習ができる服装が望ましい。（準備内容については、事前に予告する。）